

2020 年度版



国際理解教育推進事業
今年度は新型コロナウイルス感染症の
感染拡大防止のため講師の現地派遣を中止とし、
オンラインプログラムでの実施となります。

ご案内

教室に外国人講師が「こんにちは！」



公益財団法人 宮城県国際化協会では、
地域における国際理解教育の推進を目的として、
宮城県在住の外国人講師を
学校や団体などに派遣しています。

私たちは地域のリアリティを大切に考えています



Q1 MIAが応援する「国際理解教育」とは？

私たちが暮らす宮城県には世界約130の国と地域から来た約2万3千人の人々が暮らしています。その数は、宮城県総人口の約1%にあたり、年々増加しています。宮城県国際化協会（略称MIA）では、多文化共生社会の実現に向けてさまざまな事業に取り組んでいますが、同時に多文化共生社会を担う人材の育成にも力を入れています。地域の国際化の現状も視野に入れた「リアリティのある国際理解教育」、これが私たちMIAが提案し、応援する国際理解教育です。

Q2 「MIA国際理解教育支援事業」って何？

学校や団体などが作成したプログラムにMIA登録の外国人講師3名を派遣するものです。

Q3 MIA登録の外国人講師ってどんな人たち？

アジア、ヨーロッパ、中南米、アフリカなど、約40カ国・地域の80名が登録しています。宮城県に所属する国際交流員（CIR）、留学生やその家族、日本人の配偶者などいろいろな立場の方たちです。限られた時間の中でコミュニケーションがスムーズに運ぶよう、日本語が流暢なだけでなく、子供たちとのふれあいが大好きな講師ばかりです。

※なお、講師の人選は極力ご希望に添った形で行いますが、場合によってはご希望に添えないこともありますのでご了承ください。

Q4 予算はどれくらい必要？

負担金として1プログラム（60分から120分の間）につき15,000円です。

※負担金とは、3名分の講師謝礼および交通費の一切を含んだ額です。

※実施時間内において、対象者が変わらないものを1プログラムとしてカウントします。

※「請求書」は通常「負担金」として「学校長（法人・団体の長）」あてに発行します。

これ以外（例：「謝金」として、「市町村長」あて、など）での発行を希望される場合は、事前にお申し出ください。



Q5

プログラムの都合上、4人以上の外国人講師を派遣してほしいのだけれど？

申し込み団体が4人目からの講師謝礼および交通費をご負担していただける場合は、最大10名まで派遣いたします。詳しくは、MIAまでお問い合わせください。

Q6

申し込みから実施までの流れは？

申し込み (実施希望日の 2カ月前まで)	裏面の 申込書 にご記入の上、MIAあてにE-mail、FAX、または郵送願います。 申込書はMIAのホームページからもダウンロードできます。 http://mia-miyagi.jp/kokurikyo.html ※当協会では国旗を無料で貸し出しています。あわせてご利用ください。
講師の紹介 (約2週間前)	MIAから派遣する 外国人講師のプロフィール と「 プログラム予定表 」を申し込み団体あてに郵送します。
プログラムの確認 (1週間前まで)	「プログラム予定表」に必要事項を記入後、MIAあてに返送してください。 「プログラム予定表」の内容は、MIAから派遣する外国人講師に知らせます。
実施当日	乗車する電車等、公共交通機関の利用についての外国人講師への指示はMIAが行いますが、 最寄りの駅またはバス停までの送迎は、申し込み団体で手配をお願いします。 なお、拘束時間や宗教上の食事制限の都合上、原則として 受け入れ団体での昼食はいただきません ので、ご了承ください。
負担金の支払いとアンケートの提出 (実施日から 2週間以内)	プログラム終了後にMIAから 請求書とアンケート用紙 を郵送します。 請求書に基づき、指定の口座にお振り込みください。 アンケート用紙についてはご記入のうえ、MIAあてに送付してください。

★本年度は、「**申込書**」の受付順に**50カ所程度**の実施を予定しております。

※申込書の提出期限を過ぎた場合、講師の派遣ができない場合がございますので、お早めにお申し込みください。

※なお、実施日程については場合により調整させていただくこともありますので、ご了承ください。

- ✿ 国旗の色と料理の色を関係づけるなどの工夫や写真などの資料を使った説明は、子どもたちにとって分かりやすく興味をひくものでした。(小学校)
- ✿ 「それぞれの国の文化だけではなく、マナーも知らなくては」という感想や「どの国の人にも平等に接し、その文化を尊重したい」という感想が多く見られました。多様な文化に触れ、刺激を受けたようでした。(中学校)
- ✿ 「(英語圏でない)講師の先生は、英語ができたから今の自分があると言っていたので私も苦手な英語を頑張っていこうと思う」という感想がありました。(高等学校)

実施した
 学校からの声
 (アンケートより抜粋)



M I A 国際理解教育支援事業申込書

申し込み年月日/ 年 月 日

(申し込み期限：実施希望日の2ヵ月前)

学校または団体名		
代表の方の役職 / 氏名	校長・園長・その他 ()	氏名
本件についての連絡担当者		
住 所	〒 -	
TEL/FAX番号	TEL() -	FAX() -
E-mail アドレス		
実施希望日時	年 月 日 () : ~ :	
実施会場		
実施会場の住所 / 連絡先 (学校または団体と異なる場合のみ記入)	〒 -	
	TEL() -	FAX() -
最寄りのJR、地下鉄等 公共交通機関駅名	JR () 線・バス・地下鉄	() 駅・バス停
最寄りの駅・バス停から 会場まで送迎に要する時間	徒歩・車 約 () 分	
派遣講師希望人数	3名・それ以上 () 名	
参 加 者 数	児童・生徒 () 学年 約 () 名	
	保護者等成人 約 () 名	
講師がプログラムで 利用できる機器	PC () 台 *パワーポイントの使用 可・不可	
	PC や USB と接続可能なテレビまたはプロジェクター () 台	
	CDプレーヤー () 台 世界地図 () 枚	
請求書のあて名 (※)	学校長・その他 ()	
請求書の請求項目 (※)	負担金・その他 ()	

(※) 会計のご担当者をご確認願います。

派遣外国人講師の国籍やプログラム等にご希望があれば、ご記入願います。

主催：公益財団法人 宮城県国際化協会 後援：宮城県教育委員会

お問い合わせ・お申し込み 〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町 4 番 17 号 宮城県仙台合同庁舎 7F

TEL: 022-275-3796 FAX: 022-272-5063

E-mail: mail@mia-miyagi.jp URL: http://mia-miyagi.jp